

## 福重地区の概要紹介

福重地区は、「フルーツの里ふくしげ」とも呼ばれ県内外で有名な福重梨を始めブドウ、イチゴ、みかん、ピワ、生花などの名産地です。特に、産地直売やアイスクリーム販売などで有名なシュシュがあり、年間約50万人の観光客が訪れます。また、郡岳(826m)は、「ふるさとの山」であり、そこに降った水は、福重の田畑を豊かにして住む人に恵みを与えています。



## 古代より県央地域の中心地で石仏や名所旧跡も多い地域

福重では、縄文時代頃より穀倉地帯で遺跡、古墳が多く出土しています。古代の肥前国時代には(県央地域の県庁にあたる)彼杵郡家(そのぎぐうけ)の役所が寿古町にあったとも言われています。また、平安末期頃の単体仏を始め多数の中世の石仏が現存していることでも明らかな通り仏教文化も栄え、多くの名所旧跡もあります。



## 郷土芸能や地域行事の盛んな地区

500年以上の歴史がある国重要文化財の寿古踊、沖田踊を始め、今富浮立、立福寺の龍踊りなど郷土芸能も多くなる地域です。

また、1919(大正8)年から続く歴史ある敬老会ははじめ成人式、スポーツ大会など行事の盛んな所でもあります。

## 福重小学校の概略年表

- 1872(明治 5 )年 福重小学校創立(寿古郷 児童8名)
- 1873(明治 6 )年 福重小学校 公式開校
- 1873(明治 6 )年 松原が分離し松原小学校開校
- 1879(明治12)年 立福寺郷に分教場設置、間もなく廃止
- 1891(明治24)年 郡川の洪水で流失 今富郷に仮校舎
- 1893(明治26)年 皆同郷城ノ前校舎新築し移転
- 1912(大正 元 )年 校舎新築
- 1929(昭和 4 )年 重井田郷に分教場設置
- 1937(昭和12)年 重井田分教場廃止
- 1942(昭和16)年 福重国民学校と改称
- 1944(昭和19)年 空襲で平屋建校舎1棟破壊
- 1945(昭和20)年 校地が福重飛行場となり矢上郷に移転
- 1945(昭和20)年 二階建本館校舎を移築
- 1927(昭和22)年 大村市立福重小学校となる
- 1948(昭和23)年 平屋校舎を新築落成(7教室)
- 1955(昭和30)年 給食棟と本館補強工事施工
- 1956(昭和31)年 大村市立福重幼稚園を併設
- 1958(昭和33)年 東側の二階建校舎が完成
- 1966(昭和41)年 福重小学校・校歌制定
- 1968(昭和43)年 新校舎(現在の本館校舎)竣工
- 1969(昭和44)年 プール完成。運動場拡張
- 1973(昭和48)年 福重小学校創立100周年 体育館落成
- 1989(平成 元 )年 南校舎・体育倉庫完成 運動場拡張
- 1994(平成 6 )年 校舎大規模改造工事(本館、東側)竣工
- 1999(平成11)年 相撲場屋根ふきかえ工事
- 2003(平成15)年 創立130周年記念事業
- 2005(平成17)年 相撲場の屋根修理
- 2005(平成17)年 男子バレーボールクラブ、全国優勝
- 2008(平成20)年 学童「福重クラブ」敷地内に完成
- 2010(平成22)年 太陽光発電パネル完成
- 2011(平成23)年 体育館耐震化工事 給食庫改修
- 2012(平成24)年 東便所洋式トイレ3基増設
- 2012(平成24)年 図書の貸し出し等IT化
- 2013(平成25)年 相撲場前外周道路完成
- 2014(平成26)年 校舎・体育館間バリアフリー完成

福重のあゆみ(小学生版)  
 (付録) 福重小学校と福重地区紹介  
 発行者:福重地区町内会長会  
 発行日:2015年12月1日

# わたしたちの福重 小学校と地域の紹介



**校歌**

一、昇る朝日に手をあげて  
 呼べばこたえる郡岳  
 みんなそろって元氣よく  
 ひとすじの道進もうと  
 光の中に声がる

二、みどりの田畑うらおして  
 清水ゆたかな郡川  
 野岳のつつみこのめくみ  
 きずいた人に学ぼうと  
 流れの中に声がする

三、きれいな花の咲く校庭に  
 希望かがやく夢のせて  
 強く正しくほらかに  
 天までのびるこの力  
 楽しい福重小学校



## 大村市立福重小学校

〒856-0006 長崎県大村市福重町 230 番地  
 電話:0957-55-8524 FAX:0957-55-8521

